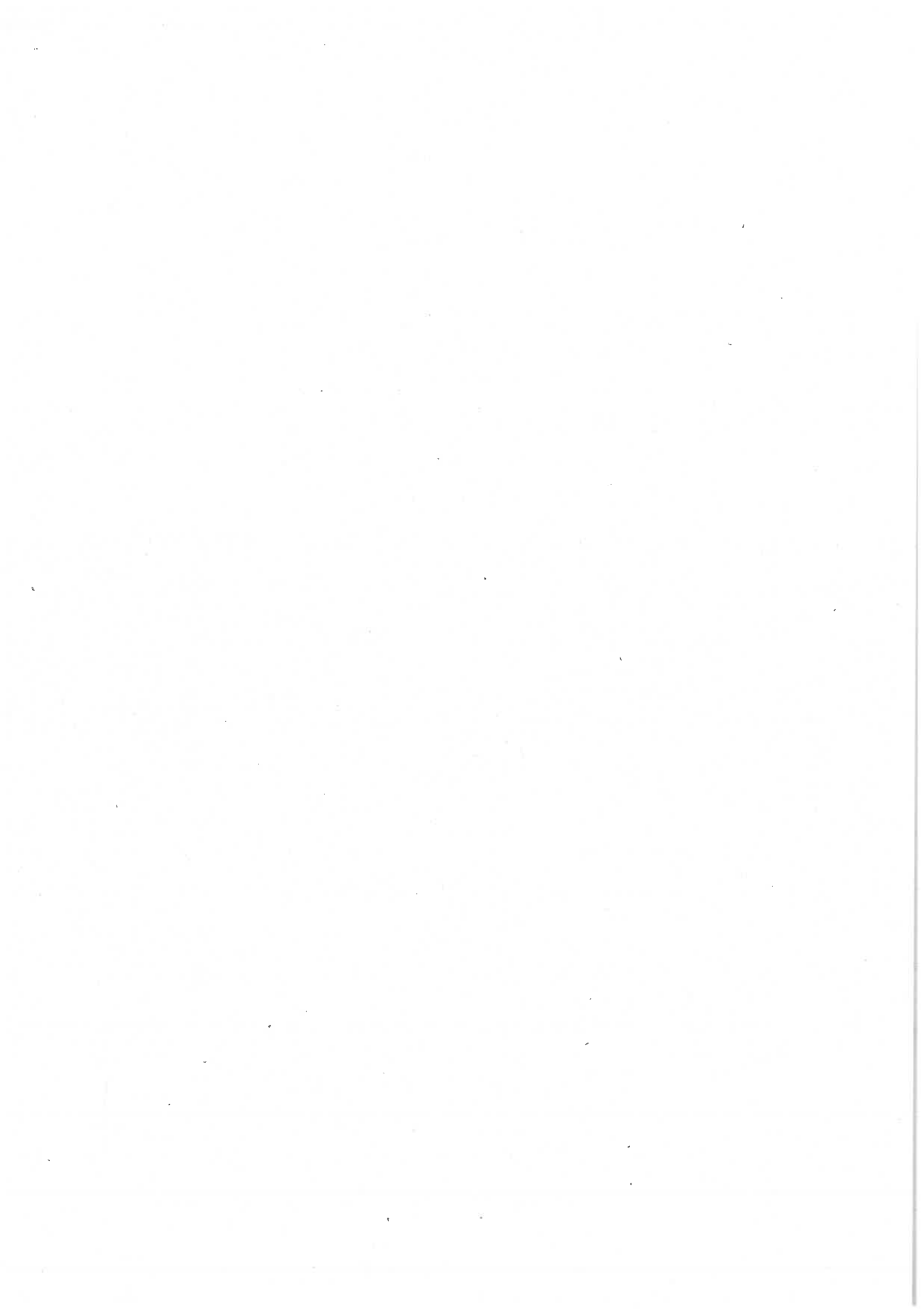


**令和元年度予算に係る  
公共事業及び単独公共事業**

**イラスト**



# 一般国道307号 いちのべ なしま (市辺～奈島)

## じょうよう いちのべ なしま (城陽市市辺～奈島)

一般国道307号は、滋賀県彦根市から宇治田原町を經由して大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第2次緊急輸送道路としての役割も担っています。また、現在建設中である新名神高速道路の宇治田原IC（仮称）予定地に位置し、アクセス道路としての重要性が高まっていますが、当該区間は、線形不良箇所が連続し、車両の円滑な走行の支障となっています。

本事業により、線形改良を実施することで、高速道路へのアクセス等の向上を図るものです。  
令和元年度は、測量設計、用地補償、築造工事を実施します。

### ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H27～R5 事業延長：1.3km 幅員：6.5～13.0 (10.5～19.0)m 総事業費：1,590百万円	事業概要：測量設計 用地測量・調査 用地補償 事業費：149百万円	事業概要：測量設計、用地補償 道路築造 事業費：380百万円

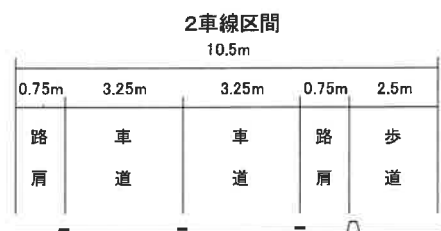
### ◎事業効果

- 線形改良により、現道の交通難所を解消し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 第2次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。
- 高速道路へのアクセス向上により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

#### 位置図



#### 標準横断面図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)

うじたわらやまてせん  
**一般国道307号 (宇治田原山手線)**  
 (宇治田原町ねだ費田みなみ～南)

一般国道307号は、滋賀県彦根市から宇治田原町を經由して大阪府枚方市に至る幹線道路であり、第二京阪道路や京奈和自動車道等と接続する京都府南部地域の重要な東西軸であり、第2次緊急輸送道路としての役割も担っております。

しかし、宇治田原町域の現道では、朝夕には慢性的に渋滞が発生し、また平成25年の台風18号の際には土砂崩れで全面通行止めとなり、町内の交通機能が麻痺するなど、その代替機能の確保が求められております。

また、令和5年度開通予定の新名神高速道路の効果を活かした新たなまちづくりを支援するとともに、企業立地の誘導等による地域産業の振興に寄与します。

本事業により、供用済の宇治木屋線（南バイパス）から町道第1南北線までの区間を整備することにより、町道と一体となって国道307号を補完する道路網を形成するものです。

令和元年度は、詳細設計・用地補償・橋梁下部工を実施します。

◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H29～R3 事業延長：0.9km 幅員：6.5(10.5)m 総事業費：1,100百万円	事業概要：路線測量 設計、用地測量 事業費：63百万円	事業概要：詳細設計 用地測量、用地補償 橋梁下部工 事業費：170百万円

◎事業効果

- バイパス整備により、現道の渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 高速道路へのアクセス向上により、新たなまちづくりに寄与し、地域産業の振興や交流人口拡大等が図られます。

位置図



標準横断面図



単位(m)



【事業区間の状況】



【国道の渋滞状況】



【被災の様子 平成25年9月】

2  
 問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)

おおみやみやねやま  
**一般国道312号（大宮峰山インター線）**  
きょうたんご みねやまちょうしんまち  
 （京丹後市峰山町新町地内）

山陰近畿自動車道（地域高規格道路鳥取豊岡宮津自動車道）は、鳥取東部、但馬、京都北部の各地方生活圏を連絡するとともに、高規格幹線道路である山陰自動車道、鳥取自動車道、北近畿豊岡自動車道及び京都縦貫自動車道と一体となって、広域的な循環ネットワークを形成し、日本海側の国土軸の一翼を担う道路です。

現在、山陰近畿自動車道の一部区間である大宮峰山道路を直轄権限代行事業中であり、新設予定の（仮称）大宮峰山インターチェンジへのアクセス道路を整備することで、地域の交流・連携の促進と安心・安全の向上を図ります。

令和元年度は、調査設計、用地補償・埋蔵文化財調査を実施します。

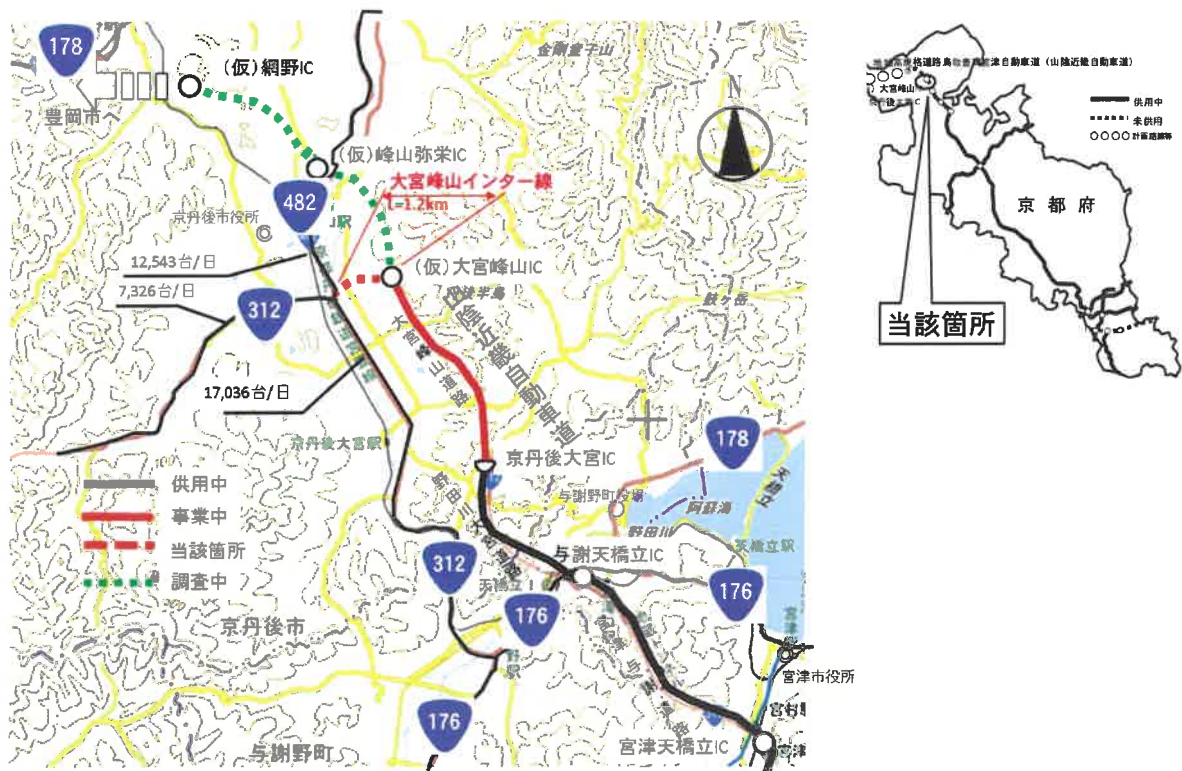
◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H29～R6 事業延長：1.2km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：900百万円	事業概要：測量・設計  事業費：40百万円	事業概要：調査設計、 用地補償、 埋蔵文化財調査 事業費：130百万円

◎事業効果

- 道路の防災性を高め、周辺地域の防災機能の向上や広域的な医療体制の充実
- 物流や観光客等について、京都府中部地域と阪神地域との交流・連携を促進します。

【概要図】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当（075-414-5252）

# 主要地方道 <sup>うじこや</sup> 宇治木屋線 <sup>いぬうち</sup> ( 犬打峠 ) (宇治田原町 <sup>みなみ</sup> 南 ~ 和束町 <sup>べっしょ</sup> 別所)

主要地方道宇治木屋線は、宇治市宇治橋を起点に相楽郡和束町木屋に至る道路であり、相楽東部地域と京都市域を結ぶ最短ルートですが、宇治田原町と和束町にまたがる犬打峠では、道路幅が狭く、急カーブが連続しているため、普通車の離合が困難な交通の難所となっています。

また、大雨時に孤立する恐れのある和束町の住民の安心・安全を確保するためにも重要な道路であり、和束町役場から宇治田原町インターチェンジまで15分程度で結ばれるなど、その整備効果が大いに期待されます。

本事業では、この峠区間をトンネル等で整備することにより、安全で円滑な走行の確保を図るとともに、高速道路へのアクセス機能向上により地域産業の振興や交流人口拡大に寄与するものです。

令和元年度は、調査設計・用地補償・道路築造・橋梁下部工を実施します。

## ◎事業概要

全 体 計 画	H30 までの実績	R 元計画
事業期間：H29～R5 事業延長：3.6km 幅 員：6.0 (7.5) m 総事業費：6,500 百万円	事業概要：測量設計  事 業 費：173 百万円	事業概要：調査設計、用地補償 道路築造、橋梁下部工  事 業 費：220 百万円

## ◎事業効果

- 線形改良により、現道の交通難所を解消し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 高速道路へのアクセス向上により、地域産業の振興や交流人口拡大等に寄与します。

### 位置図



### 現道の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)

やましるそうごううんどうこうえんじょうようせん しょうよう  
**一般府道 山城総合運動公園城陽線 (城陽橋)**  
 (城陽市<sup>との</sup>富野)

一般府道山城総合運動公園城陽線は、宇治市を起点とし、城陽市の国道24号に至る道路であり、現在建設中である新名神高速道路城陽JCT・ICと東部丘陵線や宇治市街地を結ぶ2車線の道路ですが、事業区間周辺では渋滞が発生しており、車両の円滑な走行に支障をきたしています。

本事業により4車線化することで、令和5年度に予定されている新名神高速道路の全線開通の効果を最大限発揮する道路軸を構築し、産業の活性化や広域的な地域間交流圏を形成します。

令和元年度は、測量設計・用地測量・用地補償・埋蔵文化財調査・橋梁上下部工を実施します。

◎事業概要

全 体 計 画	H30 までの実績	R元計画
事業期間：R元～R5 事業延長：0.7km 幅 員：13.0(17.5)m 総事業費：4,000百万円		事業概要：測量設計、用地測量、用地補償、埋蔵文化財調査、橋梁上下部工事 事業費：1,030百万円

◎事業効果

- 4車線化整備により、渋滞を緩和し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 新名神高速道路城陽JCT・ICへのアクセス向上を図ります。

位置図

標準横断面図



現道の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)

# 一般国道423号 (法貴バイパス)

(<sup>かめおか</sup> 亀岡市西別院町 ~ <sup>そがべ</sup> 曾我部町)

亀岡市南西部を通る国道423号は、大阪市北区の国道25号を起点とし、<sup>みのお</sup>箕面市を經由した後、亀岡市で国道9号に至る約53kmの道路で、京都縦貫自動車道亀岡ICに接続し、新名神高速道路箕面とどろみICへも接続していることから、京阪神地域へのアクセス性が大幅に向上し、京都府中部地域と阪神地域とを結ぶ重要な幹線道路となっています。

しかし、京都府域の亀岡市西別院町から曾我部町に至る区間は急カーブや急勾配が連続し、第1次緊急輸送道路に指定されているにもかかわらず異常気象時の事前通行規制区間であるため、車両の安全で円滑な通行に支障をきたしています。

このため本事業は、現道の急勾配・線形不良区間を迂回するバイパス道路を整備することにより、通行車両の安全で円滑な通行を図るものです。

令和元年度は、調査設計・用地補償・道路築造を実施します。

## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H25～ 事業延長：3.6km 幅員：6.5(8.0)m 総事業費：4,200百万円	事業概要：測量設計、 用地補償、 道路築造 事業費：618百万円	事業概要：調査設計、 用地補償、 道路築造 事業費：950百万円

## ◎事業効果

- バイパス道路の整備により、現道の交通難所を回避し、安全で円滑な走行に寄与します。
- 道路の防災性を高め、事前通行規制区間の解消と緊急輸送道路としての信頼性向上を図ります。
- 物流や観光客等について、京都府中部地域と阪神地域との交流・連携を促進します。

【位置図】



【現況】



【施工の状況】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)



# 一般国道372号（南八田道路）

（南丹市園部町南八田地内）

一般国道372号の南丹市園部町南八田の現道は、京都縦貫自動車道や舞鶴若狭自動車道にアクセスし、京阪神都市圏と京都府中部地域を結ぶ幹線路線であり、また第1次緊急輸送道路にも指定されている重要な路線ですが、幅員狭小で線形不良のため、大型車のすれ違いが困難となっているなど、通行の安全に支障を来している状況です。

このため、本事業を実施することで、幅員狭小・線形不良区間を解消し、第1次緊急輸送道路としての防災機能の向上を図るとともに、円滑で安全な走行環境を確保することにより、府県間における広域な交流促進を図るものです。

令和元年度は、道路築造工を推進し、早期完成を目指します。

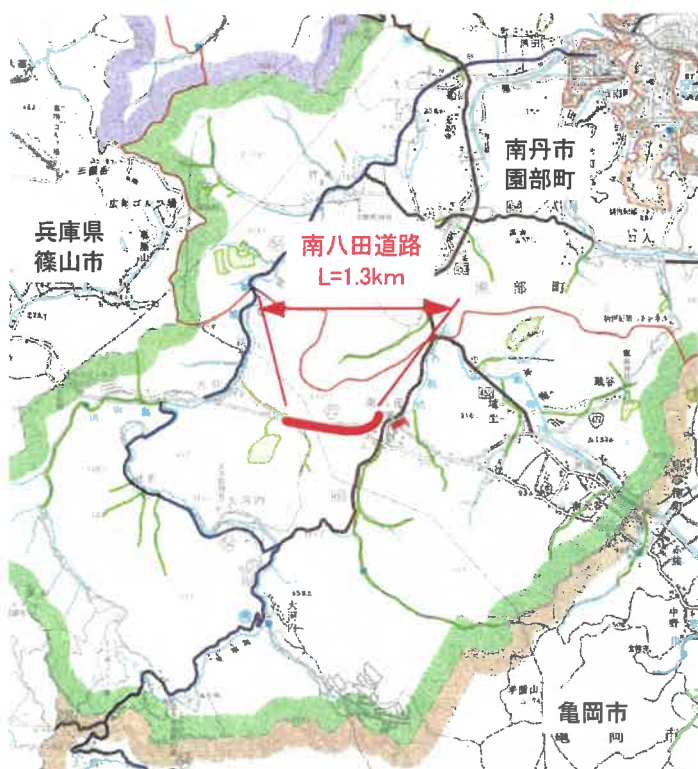
## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H20～R元	事業概要：用地補償	事業概要：道路築造工
事業延長：1.3km	排水工	
幅員：6.5(10.5)m	道路築造工	
事業費：2,300百万円	事業費：1,875百万円	事業費：425百万円

## ◎事業効果

- 大型車のすれ違いが容易となり、車両や歩行者の通行の安全性と利便性が向上します。
- 2車線道路の整備により、第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。
- 京都府中部地域と兵庫県との府県間交流の促進を図ります。

### 位置図



### 現道の状況



### 施工の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当（075-414-5252）

あやべみやしま ひじたに  
**主要地方道 綾部宮島線 (肱谷バイパス)**  
おぶち みつの  
 (南丹市美山町小淵～三埜地内)

主要地方道綾部宮島線は、国道27号と162号を結ぶ主要地方道であり、また第2次緊急輸送路の指定も受けている重要な府道です。また、美山町を東西に貫く生活道路、大野ダム周辺を走る観光道路であり、万が一通行止めになった場合は、影響の大きい路線です。

昭和30年代の大野ダム整備に併せて改良した路線であり、特に当該地区は、幅員狭小・線形不良、またトンネル・橋梁等施設の老朽化も進んでいる区間で、安心・安全の確保のため、改良が強く望まれている区間です。

令和元年度は、用地測量、用地補償、橋梁上下部工を実施します。

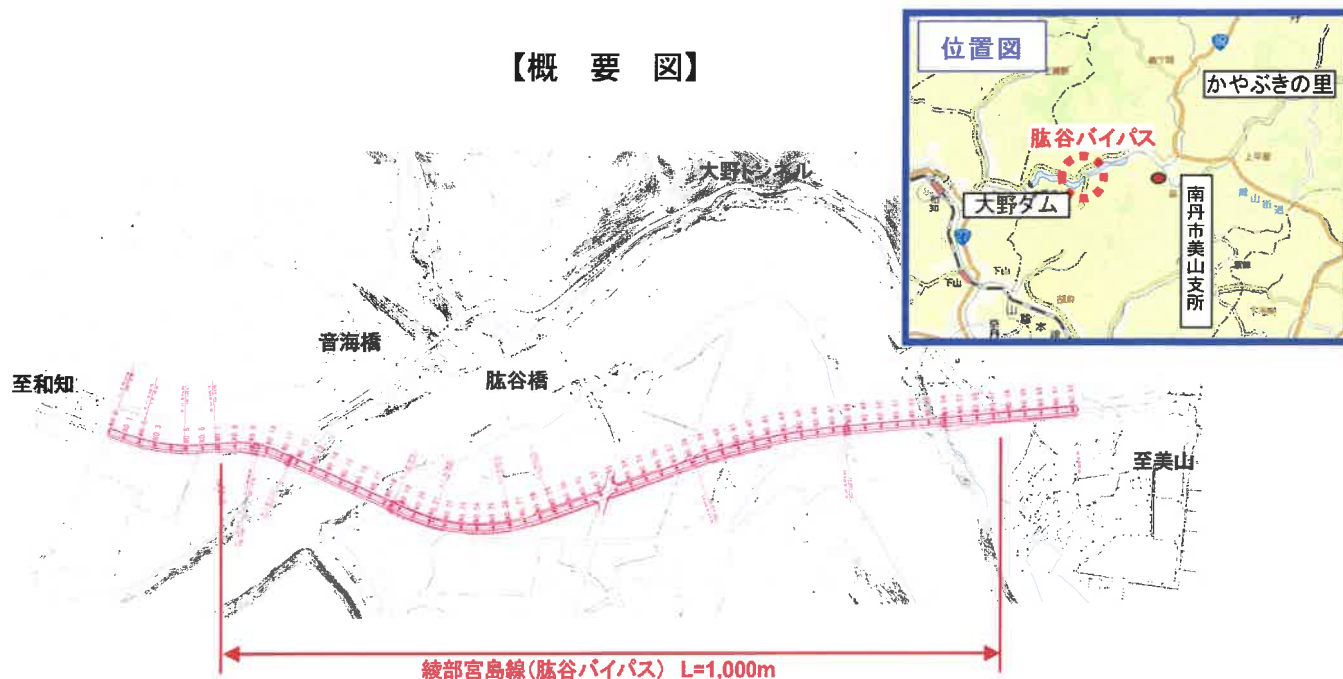
◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H26～ 事業延長：1.0km 幅員：6.0(10.0)m 総事業費：2,900百万円	事業概要：調査・測量、 橋梁設計、 既設橋梁補強工 事業費：203百万円	事業概要：用地測量、 用地補償、 橋梁上下部工 事業費：1,050百万円

◎事業効果

- 大野トンネル・音海橋の幅員が狭く見通しの悪い区間を快適な道路に改良します。
- 肱谷橋老朽化に伴う通行支障など、集落孤立の恐れを解消します。

【概要図】



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)

# 主要地方道おぐらにしまいづる小倉西舞鶴線しらとり（白鳥工区）

まいづる もり うえやす  
（舞鶴市森～上安地内）

主要地方道おぐらにしまいづる小倉西舞鶴線は、舞鶴市小倉の国道27号を起点とし、舞鶴市引士ひきつちで国道27号に接続する約11kmの道路で、国道27号とともに東西市街地を結ぶ重要な路線で、舞鶴若狭自動車道へのアクセス道路としての役割も担っています。

事業区間の白鳥トンネルは昭和25年に築造され60年以上が経過し老朽化が進行しているほか、その前後約1.4kmには歩道がなく、幅員狭小で路肩が狭いことから、安全な通行に支障を来しており、併せて、トンネル付近の現道には、周辺の市道からの合流による交通集中のため慢性的に渋滞が発生しています。

本事業により、老朽化が進行している白鳥トンネルを含め、約1.4kmを4車線道路に整備し、渋滞の緩和と通行の安全性向上を図ります。

令和元年度は、調査設計・用地買収・道路築造を実施します。

## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H26～ 事業延長：1.4km 幅員：13(17.5)m 事業費：2,900百万円	事業概要：測量設計、 用地買収、 道路築造 事業費：376百万円	事業概要：調査設計、 用地補償、 道路築造 事業費：395百万円

## ◎事業効果

- 歩道を備えた道路整備により、歩行者の安全・安心な通行環境を確保します。
- 老朽化したトンネルの拡幅工事により、道路の安全性が向上します。
- 舞鶴市の東西市街地間の慢性的な渋滞を緩和し、交流の促進を図ります。

### 位置図



### 現道の課題（路肩狭小）



現在の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当（075-414-5252）

主要地方道 浜丹後線（上野平バイパス）

(京丹後市丹後町久僧<sup>きゅうそう へい</sup>～平)

主要地方道 浜丹後線（宮バイパス）

(京丹後市丹後町宮)

主要地方道 網野岩滝線（外村バイパス）

(京丹後市弥栄町外村)

一般府道 間人大宮線（丹後弥栄道路・丹後工区）

(京丹後市丹後町三宅<sup>みやけ やさか くにひさ</sup>～弥栄町国久)

主要地方道浜丹後線等は、国道178号等と併せて丹後半島を周遊する道路を形成し、地域の生活を支える重要な路線ですが、一部区間で幅員が狭く、急カーブが連続するなど、安全な通行に支障をきたしているため、バイパスの整備により、通行の安全確保と地域振興の促進を図ります。

令和元年度は、用地補償、道路築造及び橋梁下部工等を実施します。

### ◎事業概要

箇所名	全体計画	H30までの実績	R元計画
(主) 浜丹後線 (上野平バイパス)	事業期間：H26～ 延長・幅員：1.7km 6.0(10.0)m 総事業費：1,900百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造 事業費：739百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 橋梁下部、道路築造 事業費：295百万円
(主) 浜丹後線 (宮バイパス)	事業期間：H27～ 延長・幅員：1.1km 6.0(7.5)m 総事業費：500百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造 事業費：347百万円	事業概要：道路築造 事業費：53百万円
(主) 網野岩滝線 (外村バイパス)	事業期間：R元～ 延長・幅員：1.6km 6.0(10.0)m 総事業費：2,000百万円		事業概要：測量設計 事業費：24百万円
(一) 間人大宮線 (丹後弥栄道路 丹後工区)	事業期間：H26～ 延長・幅員：3.0km 6.5(10.5)m 総事業費：1,800百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造、橋梁下部 事業費：891百万円	事業概要：測量設計、用地補償、 道路築造、橋梁上下部 事業費：379百万円

### ◎事業効果

- 急カーブ・急勾配が連続する交通ネック箇所を解消し、円滑な通行を確保します。
- 通過交通をバイパス道路に誘導し、現道部における歩行者の安全性向上を図ります。
- 丹後半島を一周する道路の整備により、観光振興を支援します。

### 位置図



### 現道の状況



都市計画道路 御陵山崎線 (寺戸工区) (向日市寺戸町)  
 都市計画道路 御陵山崎線 (第3工区) (長岡京市神足)

都市計画道路御陵山崎線は、京都市西京区から大山崎町に至る乙訓地域を縦貫する幹線道路です。

本事業箇所は、第1次緊急輸送道路に指定されているとともに、近隣の小学校等の通学路となっていますが、自動車交通量が多く、道路及び歩道の幅員が狭隘で危険な状況となっています。

このため、本事業により道路拡幅を行い、自動車及び歩行者の安全性を確保するとともに、災害時における避難路・輸送路を確保します。

令和元年度、寺戸工区は測量及び設計、第3工区は設計、用地補償、文化財調査及び道路築造を行います。

◎事業概要

箇所	全体計画	H30までの実績	R元計画
寺戸工区	事業期間：R元～R7 事業延長：213m 総事業費：約1,400百万円	事業概要：測量調査 道路築造	事業概要：測量調査 道路設計 事業費：50百万円
第3工区	事業期間：H27～R7 事業延長：241m 総事業費：約2,700百万円		事業概要：設計 用地補償 文化財調査 道路築造 事業費：1,500百万円

◎事業効果

- 幅員を確保し、交通の円滑化を図ります。
- 安全な通学路を確保し、利用者の安全性向上を図ります。
- 災害時における避難路・輸送路を確保します。

現在の状況 (寺戸工区)



位置図

現在の状況 (第3工区)



標準横断面

位置図



寺戸工区 (W = 15 m)

15.00						
3.50	8.00				3.50	
自歩道	1.00	3.00	3.00	1.00	自歩道	
	路肩	車線	車線	路肩		

第3工区 (W = 22 m)

22.00								
3.00	0.50	3.25	3.25	2.00	3.25	3.25	0.50	3.00
自歩道	路肩	車道	車道	中央帯	車道	車道	路肩	自歩道

問い合わせ先: 道路建設課街路担当 (075-414-5332)

ひがしちゆうおう  
**都市計画道路 東中央線**  
きづ かみこま  
(木津川市木津～山城町上狛)

都市計画道路東中央線は、木津川市の京奈和自動車道木津ICから関西文化学術研究都市木津地区を縦貫して、一級河川木津川を渡り、国道163号に至る幹線道路です。

本事業区間と国が整備する都市計画道路天神山線(木津東バイパス)とのネットワークにより、住宅、研究施設、企業の立地など計画的なまちづくりに資するとともに、交通分散による中心市街地部の渋滞緩和を図ります。

更に、木津川を渡河する新しい橋梁を整備することにより、国道24号が災害・事故等により通行止となった場合の代替路線が確保され、防災機能の向上を図ります。

令和元年度は、道路築造工及び橋梁上部工を推進し、木津東バイパス(国事業)と同時供用開始を目指します。

◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H21～R2 事業延長：1,430m 幅員：12m 総事業費：約7,040百万円	事業概要：測量調査 用地補償 築造工事 橋梁上下部工事 事業費：約6,340百万円	事業概要：用地補償 築造工事 橋梁上部工事 事業費：600百万円

◎事業効果

- 関西文化学術研究都市木津地区のまちづくりを支援します。
- 交通分散による市街地中心部の渋滞緩和を図ります。
- 木津川を渡河する新たな橋梁を整備し、防災機能の向上を図ります。

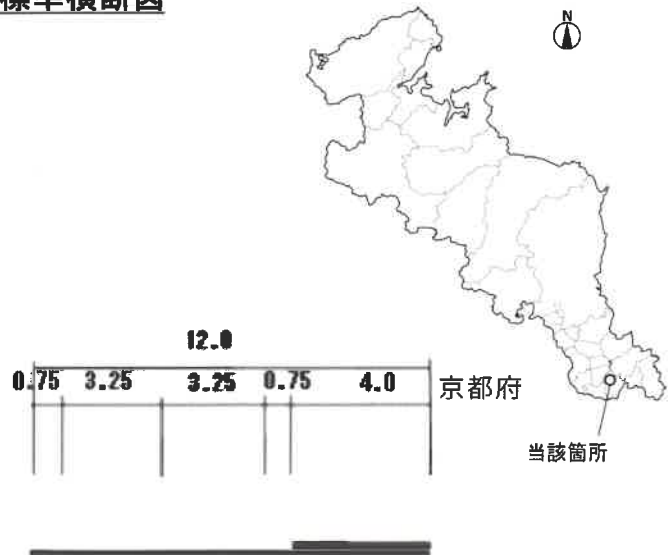
現在の状況(市街地中心部)



施工の状況(木津川渡河橋梁部)



位置図・標準横断面図



# 一般国道163号 <sup>ありいち</sup> (有市) (<sup>かさぎ</sup>笠置町<sup>ありいち</sup>有市)

一般国道163号は、大阪府大阪市から笠置町を經由して三重県津市に至る幹線道路であり、京都府南部地域の重要な東西軸を形成し、第1次緊急輸送道路としての役割も担っています。

事業区間は、一級河川木津川と併走する区間ですが、道路の高さが低いため、豪雨等の異常気象時に道路冠水による通行規制が発生するなど、車両の安心・安全な走行の支障となっています。

本事業により道路を嵩上げすることで、緊急輸送道路としての信頼性、安心・安全な通行の確保を図るものです。

令和元年度は、測量設計、用地買収を実施します。

## ◎事業概要

全 体 計 画	H30 までの実績	R 元計画
事業期間：H24～ 事業延長：0.8km 幅 員：6.5 (8.0) m 総事業費：900 百万円	事業概要：調査・測量  事業 費：22 百万円	事業概要：設計、用地測量、 用地補償  事業 費：70 百万円

## ◎事業効果

- 歩行者、通行車両等の安全性が向上します。
- 第1次緊急輸送道路としての信頼性が向上します。

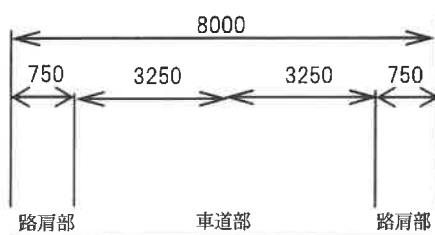
### 位 置 図



### 冠水時の状況



### 標準横断面



### 平常時



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)

一般国道175号(小津田)

(舞鶴市<sup>こっだ</sup>小津田)

一般国道175号(下天津)

(福知山<sup>しもあまづ</sup>下天津)

主要地方道 舞鶴福知山線(三日市)

(舞鶴市<sup>みっかいち</sup>三日市)

主要地方道 舞鶴綾部福知山線(川北~猪崎)

(福知山<sup>かわきた いざき</sup>市川北~猪崎)

国土交通省では一級河川由良川流域における浸水被害の防止又は軽減を図るため、河川改修事業を推進しています。これに伴い、由良川に並行する道路の一部で嵩上げや改修が必要となることから、国土交通省の事業と歩調を合わせ、一体的に道路整備を進めることで、交通の安全確保と地域の防災機能強化を図ります。

令和元年度は、用地補償及び道路築造を実施します。

◎事業概要

箇所名	全体計画	H30までの実績	R元計画
(国)175号 (舞鶴市小津田)	事業期間：H27～ 延長・幅員：0.3km・6.5(11.0)m 総事業費：600百万円	事業概要：測量設計 道路築造 事業費：240百万円	事業概要：道路築造 事業費：180百万円
(国)175号 (福知山市下天津)	事業期間：H28～ 延長・幅員：0.5km・6.5(10.5)m 総事業費：600百万円	事業概要：測量設計 事業費：38百万円	事業概要：用地補償 道路築造 事業費：400百万円
(主)舞鶴福知山線 (舞鶴市三日市)	事業期間：H30～ 延長・幅員：1.8km・6.0(7.5)m 総事業費：300百万円	事業概要：道路築造 事業費：70百万円	事業概要：道路築造 事業費：70百万円
(主)舞鶴綾部福知山線 (福知山市川北~猪崎)	事業期間：H26～ 延長・幅員：1.2km・6.0(10.0)m 総事業費：950百万円	事業概要：用地補償 事業費：109百万円	事業概要：用地補償 事業費：50百万円

◎事業効果

- 歩行者、自転車通行の安全性の向上を図ります。
- 異常気象時等における防災機能の向上を図ります。

現在の状況(舞鶴市小津田)



位置図



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当 (075-414-5252)



# 一般府道郷ノ口余部線（宇津根橋）

（亀岡市河原林町～宇津根町地内）

一般府道郷ノ口余部線は、亀岡市旭町の国道477号との交差点を起点とし亀岡市余部町で国道9号に接続する約8kmの路線で、地域の生活道路であるとともに高校生の通学にも利用されていますが、桂川の渡河部にある宇津根橋は架設後55年以上経過しており老朽化が著しく、また幅員狭小で歩道が無いため、歩行者や通行車両の安全性に支障を来している状況となっています。

本事業は、宇津根橋を含めた未改良区間の700mを整備することにより、老朽化橋梁の解消による災害時の信頼性の向上及び通行の安全性の確保を図るものです。

令和元年度は、橋梁下部工・橋梁上部工・道路築造工を推進します。

## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H26～ 事業延長：0.7km 幅員：6.5(11.0)m 事業費：4,100百万円	事業概要：測量、設計 用地補償 橋梁下部工 事業費：624百万円	事業概要：橋梁下部工 橋梁上部工 道路築造工 事業費：873百万円

## ◎事業効果

- 老朽化橋梁の架替えにより、災害時における道路の信頼性向上を図ります。
- 2車線道路の整備により大型車の離合が容易となり、通行の利便性が向上します。
- 歩道の設置により、高校生などの通学時の安全性が確保されます。

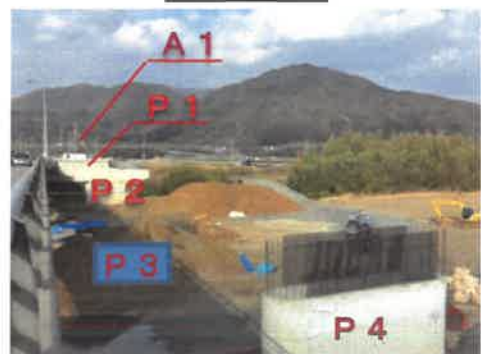
位置図



現道の状況



施工の状況



問い合わせ先：道路建設課道路・橋梁担当（075-414-5252）

# 原子力災害時避難路整備事業

まいづる あやべ  
(舞鶴市域・綾部市域)

舞鶴市大浦半島及び綾部市上林地区の道路ネットワークを形成している、主要地方道舞鶴野原港高浜線及び一般府道上杉和知線をはじめとする各路線は、沿道集落の生活を支える生活道路であるとともに、原子力災害時等における避難路として、緊急輸送道路と併せてその機能を発揮することが期待されています。

しかし、当該路線の一部で、幅員狭小・線形不良箇所があり、円滑な避難活動等に支障をきたしているため、これらの区間について待避所設置や道路拡幅等を進め、避難経路の信頼性向上と地域振興の促進を図ります。

**令和元年度は、引き続き測量・設計、用地補償及び道路築造を実施します。**

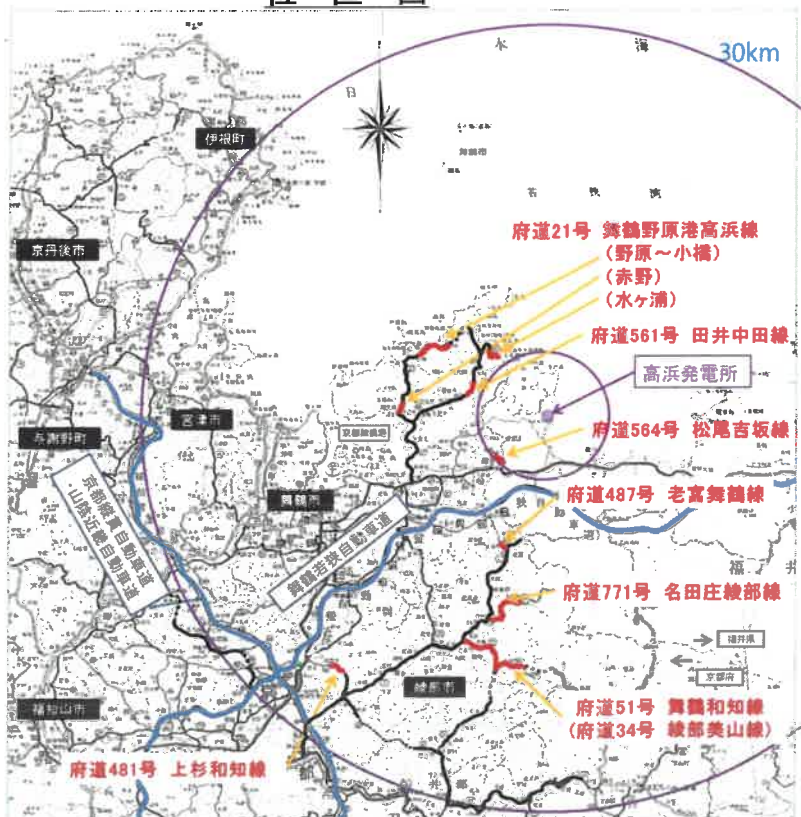
## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H29～R8	事業概要：測量・設計	事業概要：測量・設計
事業延長：26.7km	用地補償	用地補償
幅員：5.5(7.0)m	道路築造	道路築造
事業費：2,400百万円	事業費：470百万円	事業費：233百万円

## ◎事業効果

- 原子力災害時等における避難経路の信頼性向上を図ります。
- 幅員狭小、線形不良区間が解消され、安全で円滑な走行に寄与します。

### 位置図



### 対策前の状況



### 対策後



かもがわ よどがわ  
**鴨川広域河川改修事業（淀川水系鴨川）**

京都市

一級河川鴨川は、沿川に人口、資産、都市中枢機能が集積し、さらに歴史的文化遺産が数多く存在しており、河川・流域の重要度が高い河川です。  
 河川整備計画に基づき、概ね30年に1回起こり得る降雨による洪水を流下させるため、現在、下流築堤区間の抜本的改修に取り組んでいます。

◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：S49～R21 C=13,000百万円	[当初] C=300百万円	C=782百万円（H30補正含） 内補正 C=174百万円 内通常 C=230百万円 内重要インフラ C=378百万円
事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工他	事業概要 掘削工、護岸工	事業概要 掘削工、護岸工

◎当該年度の事業予定

当該予算において、桂川合流点付近の護岸工、掘削工等を実施します。



問い合わせ先：河川課整備担当(075-414-5285)

しのみやがわ よどがわ  
**四宮川総合流域防災事業(淀川水系四宮川)**

京都市

平成25年台風18号の集中豪雨により、山科川流域の四宮川が氾濫し、床上34戸、床下53戸の浸水被害が発生しました。

このため、平成25年台風18号と同規模の出水に対し、人家浸水被害の軽減を図ります。

◎ **事業概要**

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間:H29～ C=5,120百万円	C=130百万円	C=200百万円 内重要インフラ C=200百万円
掘削工、矢板護岸工、 護岸工、物件補償等 L=2,300m	事業概要 測量、土質調査、 詳細設計	事業概要 護岸工、詳細設計、 用地調査



◎ **当該年度の事業予定**

護岸工(山科川合流点下流部)、詳細設計、用地調査



問い合わせ先: 河川課整備担当(075-414-5285)

# 一級淀川水系 古川 広域河川改修事業・床上浸水対策特別緊急事業

久御山町・宇治市・城陽市

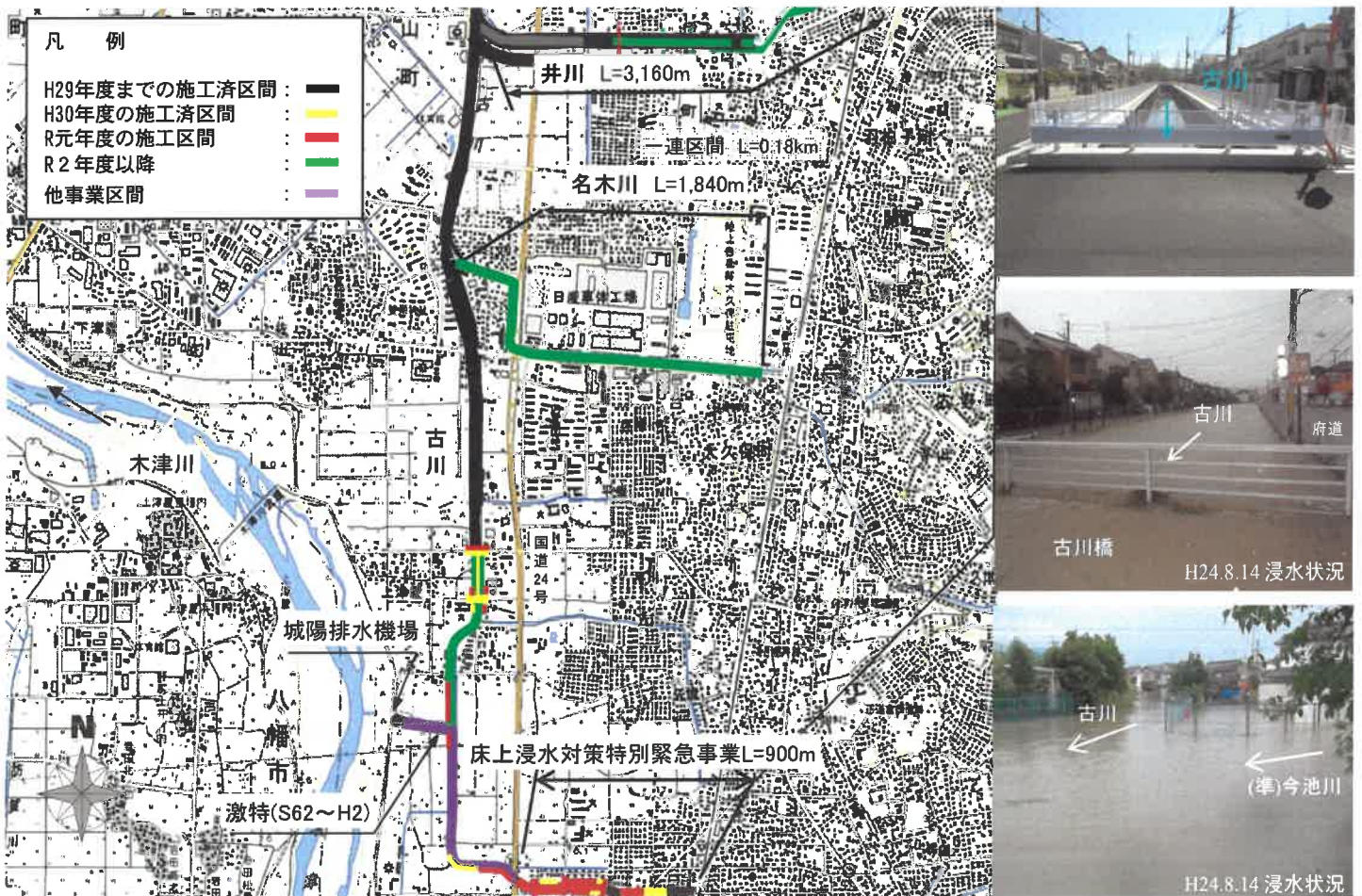
古川と支川の井川では近年、度々、浸水被害が発生しており、平成24年8月14日京都府南部地域を襲った豪雨により古川上流部に位置する城陽市域では床上浸水159戸、床下浸水387戸が発生し、再度災害防止のため河川改修の推進による治水安全度の向上が強く望まれています。このため、床上浸水対策特別緊急事業により、早期に浸水被害の軽減を図ります。また、古川の国道24号交差部下流や支川の井川についても、浸水被害の軽減を図るため河川改修を進めます。

## ○事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
古川床上浸水対策特別緊急事業 L=900m 事業期間:H26～R元 C=5,050百万円 事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工、用地物件補償	C=4,764百万円 事業概要 物件補償、護岸工 橋梁工	C=286百万円 事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工
古川広域河川改修事業 L=8,500m (井川3,160m、名木川1,840m) 事業期間:S60～ C=45,700百万円 事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、橋梁工、 用地物件補償	C=30,245百万円 事業概要 掘削工、築堤工、護岸工、 橋梁工、用地物件補償	C=754百万円(H30補正含む) うち補正 C=240百万円 うち通常 C=394百万円 うち重要インフラ C=120百万円 事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工、 サイフォン工

## ○当該年度の事業予定

古川本川は、河道の掘削工、護岸工、橋梁工等を進め、井川については、サイフォンの移設準備を進め、古川本川の進捗状況に合わせた改修を実施します。



問い合わせ先:河川課整備担当(075-414-5285)

桂川（亀岡工区）については、亀岡市の保津峡入口付近から南丹市八木町境までの、延長9,400mを計画区間として事業を進めています。保津工区（保津峡入口部～旧保津橋 L=2,300m）については、当面計画（S57出水対応）に基づく改修が概成し、現在、下流直轄区間の整備状況を踏まえつつ、戦後最大洪水に対応した本川整備を進めています。

支川の雑水川、千々川及び七谷川においても本川と併せて整備を行います。

◎ 事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：S50～	C= 28,769百万円	C=1,208百万円（H30補正含む） うち補正 C=400百万円 うち通常 C=420百万円 うち重要インフラ C=388百万円
事業概要 掘削工、築堤工、護岸工 橋梁工、樋門工、用地買収 L=9,400m	事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 測量試験、用地物件補償	事業概要 護岸工、橋梁工、掘削工 樹木伐採、測量試験、 用地物件補償



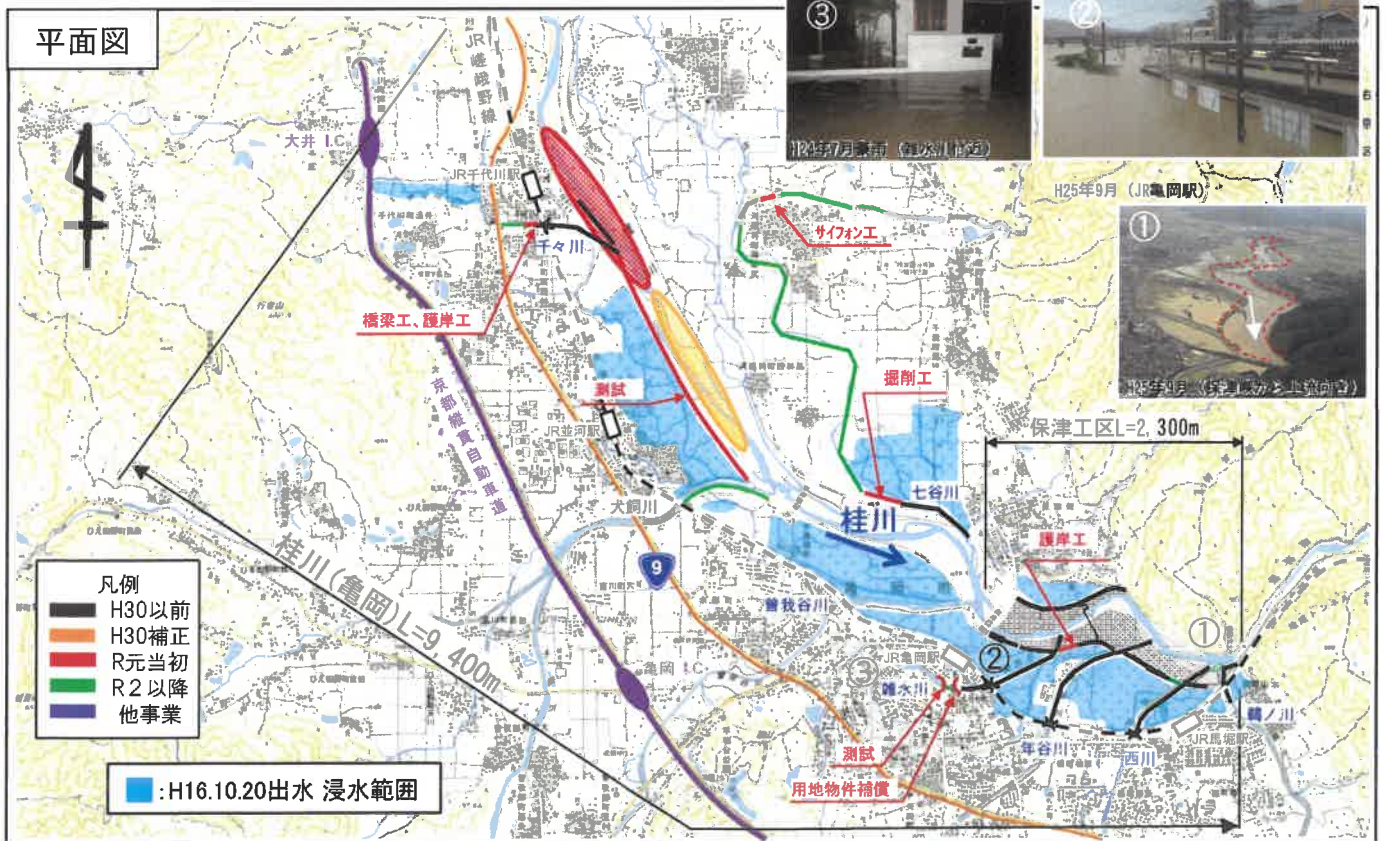
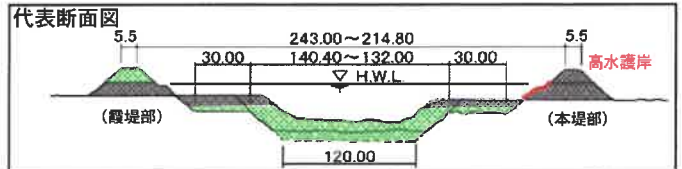
◎ 当該年度の事業予定

本川は、護岸工及び河道掘削・樹木伐採等を実施予定。

雑水川では、詳細設計、用地物件補償を実施予定。

千々川では、橋梁工、護岸工を実施予定。

七谷川では、サイフォン工、掘削工を実施予定。



# 弘法川・法川床上浸水対策特別緊急事業（由良川水系弘法川・法川）

福知山市

由良川沿川の福知山市では、平成26年8月豪雨により甚大な浸水被害が発生しました。

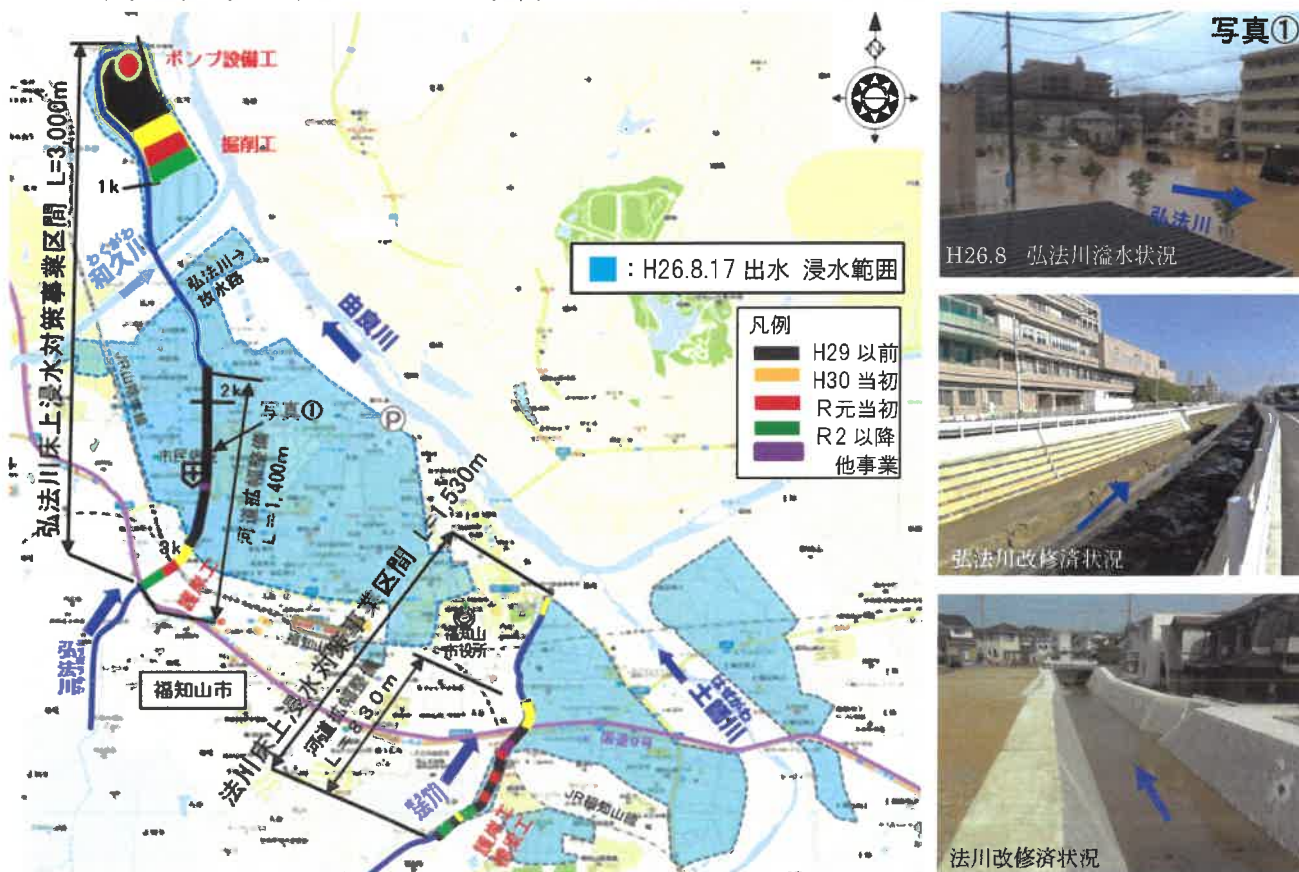
そこで、国、京都府、福知山市の3者が連携して浸水対策事業を実施することとし、府の事業としては、弘法川及び法川の河川改修・調節池・ポンプ施設等を整備し、早期に浸水被害軽減を図ります。

## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H27～R2 C=8,076百万円 [弘法川]事業区間 L=3,000m [法川]事業区間 L=1,530m 掘削工、護岸工、橋梁工 調節池、樋門工、用地買収他	C=6,500百万円 事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工 測量設計、ポンプ設備工、 用地買収	C=900百万円 事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工、 ポンプ設備工、用地買収

## ◎当該年度の事業予定

当該予算において、弘法川で掘削工、護岸工、橋梁工、ポンプ設備工及び用地買収、法川では、護岸工、橋梁工及び用地買収等を実施します。



高野川流域では、平成16年台風23号による洪水と高潮により、床上156戸、床下642戸の浸水被害が発生し、平成25年台風18号及び平成29年台風21号においても同様の浸水被害が発生しました。

このため、舞鶴市が実施する下水道事業と連携した河川改修を行い、平成16年台風23号と同規模の出水に対して、浸水被害の軽減を図ります。

◎ 事業概要

全体計画	H30	R元計画
事業間連携河川事業 事業期間 R元～R5 C=2,810百万円	広域河川改修事業により先行して実施 C=50百万円	事業間連携河川事業 C=520百万円
事業概要 掘削工、護岸工、橋梁工、用地買収	事業概要 詳細設計、測量	事業概要 護岸工、用地買収



◎ 当該年度の事業予定

当該予算において、護岸工を行うほか、用地買収を実施します。

近年の浸水被害(戸)	床下浸水	床上浸水	合計
平成25年台風18号	178	168	346
平成29年台風21号	311	134	445



問い合わせ先: 河川課整備担当(075-414-5285)



いさづがわ  
伊佐津川総合流域防災事業（伊佐津川水系伊佐津川）

舞鶴市

伊佐津川は、昭和62年に河口から九杵橋下流までのL=3,450mの区間における河川改修に着手し、その内河口から高砂橋上流までのL=900m間についての河川改修を平成26年度から進めています。

護岸工及び掘削工の実施により、流下能力を向上させ、浸水被害の軽減を図ります。

◎ 事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間 S62～ C=5,760百万円	C=860百万円	C=370百万円(補正含)
事業概要 掘削工、護岸工、 橋梁工、用地買収等	事業概要 掘削工、仮落差工、 移動式排水施設	内補正 C=20百万円 内当初 C=150百万円 内重要インフラ C=200百万円  事業概要 護岸工、掘削工

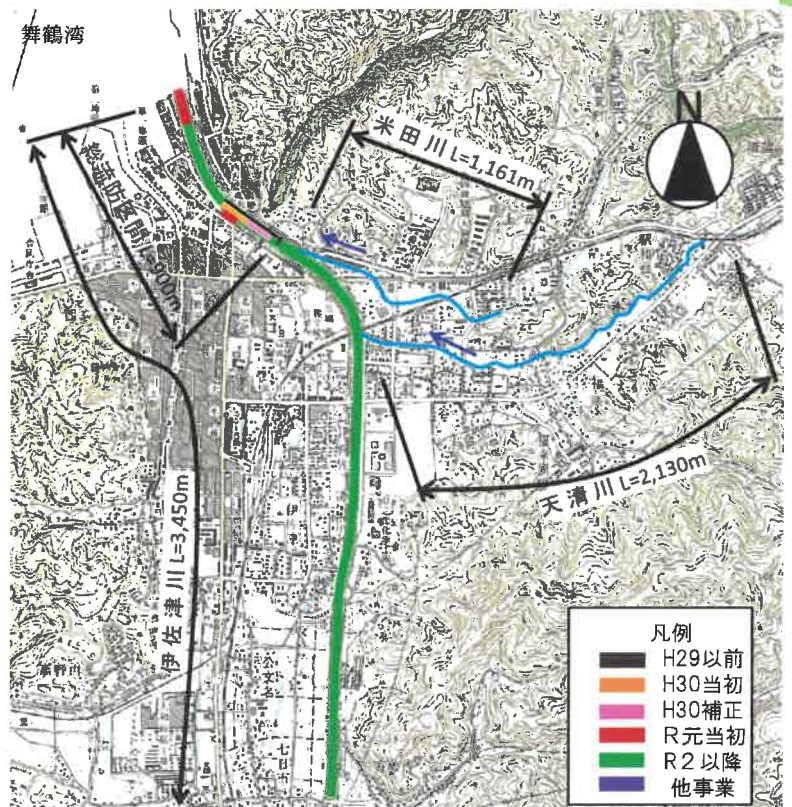


◎ 当該年度の事業予定

当該予算において、護岸工及び掘削工を実施します。

西舞鶴地区

近年の浸水被害(戸)	床下浸水	床上浸水	合計
平成25年台風18号	351	149	500
平成29年台風21号	390	161	551
平成30年7月豪雨	543	199	742



問い合わせ先: 河川課整備担当(075-414-5285)

たにごがわ

# 谷河川特定緊急砂防事業

きょうとふ ふくちやまし おおえちよう ぐじょう  
京都府 福知山市 大江町 公庄

## ○事業目的

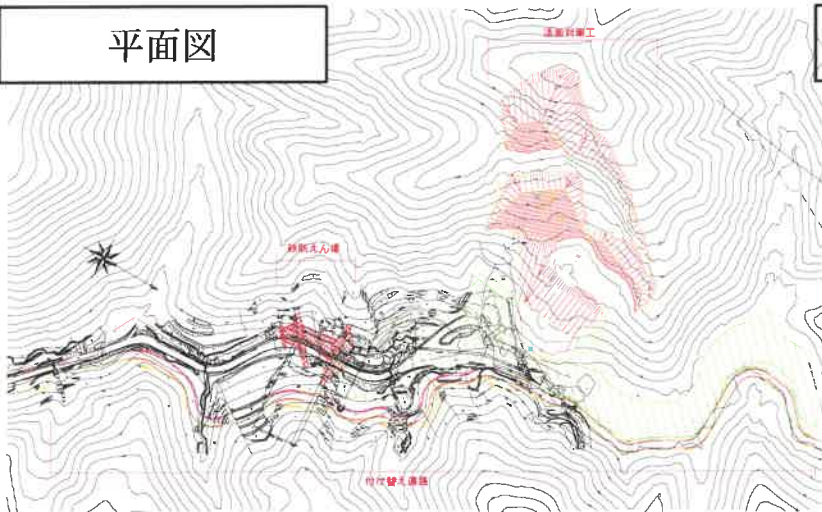
本箇所は、京都府福知山市に位置し、平成30年7月豪雨により一級河川谷河川の右岸斜面で幅110m、奥行180mの規模で地すべりが発生し、天然ダムが形成された。今後の豪雨により天然ダム決壊および斜面上の不安定土砂の再度流出を防止するため、緊急に対策を講じる。



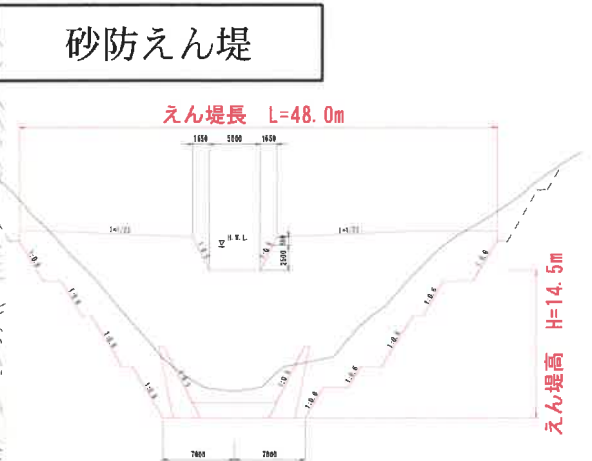
## ○箇所概要

	全体計画	H30までの実績	R元計画
事業内容	H30～R3 砂防堰堤1基 渓流保全工195m	砂防堰堤1基 (別事業：災関)	法面工 (特緊)
事業費	1,782百万円	548百万円	200百万円

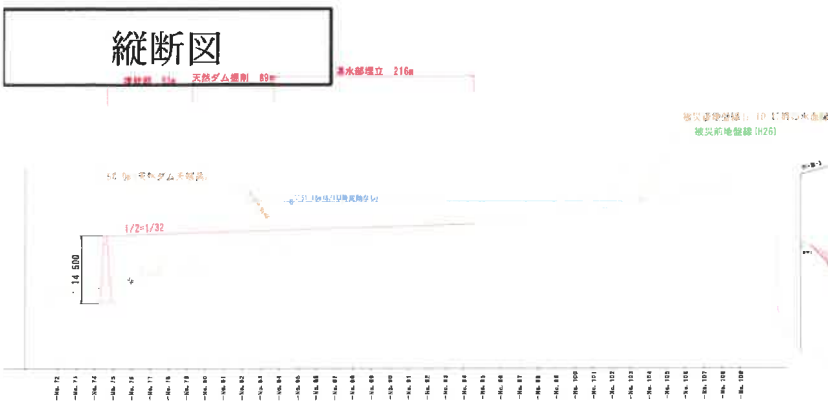
## 平面図



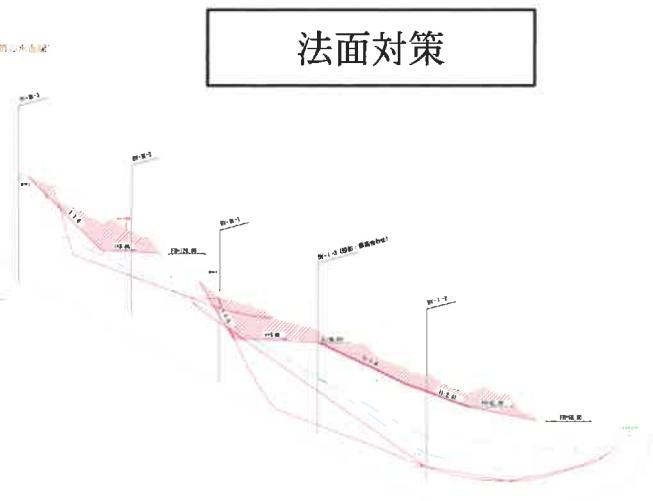
## 砂防えん堤



## 縦断図



## 法面对策



問い合わせ先：砂防課 事業担当 (075-414-5319)

やのたにかわ

# 京都府 由良川水系 矢ノ谷川 通常砂防事業

きょうとふ あやべし うえすぎちよう せいふくじ  
京都府 綾部市 上杉町 施福寺

**○事業目的**

当該箇所は、平成30年7月豪雨により矢ノ谷川の右岸斜面で幅30m、高さ25mの規模の山腹崩壊が発生し、死者3名、人家全壊2戸の被害が生じた。今後の豪雨により、さらに崩壊が拡大する危険性が高いため、山腹工の対策を講じる。

位置図



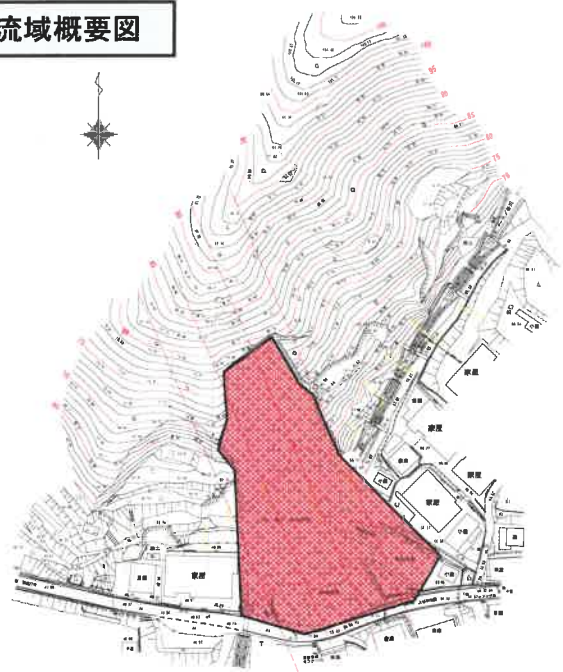
**○事業概要**

全体計画	H30までの実績	R元計画
H30～R元 調査、設計、用地補償 切土・法面工 1式 アンカー工 1式 鉄筋挿入工 他 1式 総事業費 202百万円	調査、設計 切土・法面工 1式 アンカー工 1式 事業費 133百万円	用地補償 鉄筋挿入工他 1式 事業費 69百万円

**○事業効果**

人家7戸及び府道50mを崩壊土砂災害から保全します。

流域概要図



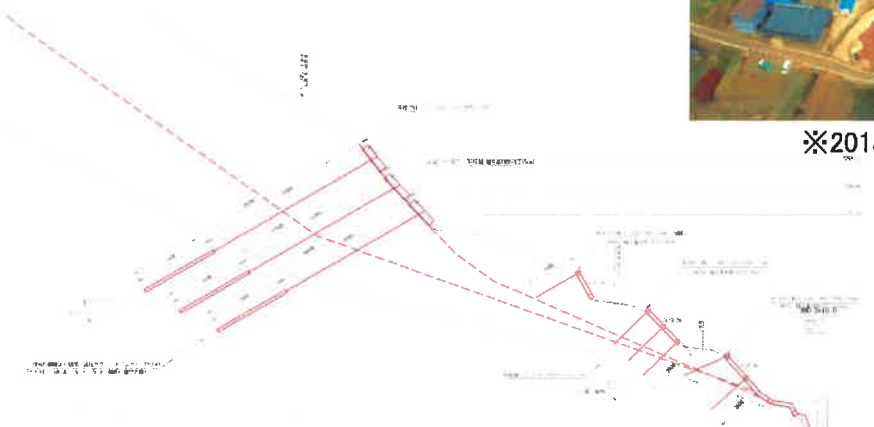
溪流全景(被災後)



溪流全景(応急復旧後)



※2018年10月末現在



問い合わせ先: 砂防課 事業担当(075-414-5319)

はなじりかわ  
**淀川水系 花尻川 通常砂防事業**  
 きょうとし さきょうく おおはら  
**京都市 左京区 大原**

花尻川は京都市左京区の山間に位置し、保全対象として人家6戸、大原記念病院（災害時要援護者関連施設）、特別養護老人ホーム大原ホーム（災害時要援護者関連施設）および市道を含む渓流である。今後の大雨により土砂災害の発生が懸念され、早急に対策が必要である。



**◎事業概要**

全体計画	H30までの実績	R元計画
H22～R元 調査、設計、用地補償 砂防えん堤1基  事業費 400百万円	調査、設計、用地測量 用地補償、工事用道路築造 林道付替工、 えん堤本体工 事業費198百万円	工事用道路撤去 渓流保全工  事業費202百万円

**◎事業効果**

土石流から人家6戸、大原記念病院（災害時要援護者関連施設）、特別養護老人ホーム大原ホーム（災害時要援護者関連施設）および市道等を保全し、土砂災害による被害軽減を図ります。



**施工状況  
えん堤工(右岸)**



**えん堤工(右岸)完成**



問い合わせ先: 砂防課 事業担当(075-414-5319)

きりやま  
**京都府 切山 事業間連携砂防等事業(地すべり対策)**

きょうとふ そうらくぐん かさぎちよう きりやま  
 京都府 相楽郡 笠置町 切山

◎事業目的

笠置町切山地区は、木津川右岸の北側斜面に位置し、上部にある湿地帯、区域末端にある隆起部、また、地下水位が高いといった典型的な地すべりの特徴を有しています。地すべりが発生した場合、第一次緊急輸送路である国道163号と一級河川木津川に近接していることから、被害は地区内に留まらず広範囲に影響を与える恐れがあり、早急に対策する必要があります。

◎箇所概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
H14～R元 集水井11基、集水横ボーリング7基 総事業費 1,714百万円	集水井10基、集水横ボーリング7基 事業費1,454百万円	集水井1基 事業費 260百万円

◎事業効果

地すべり災害から保全対象の人家36戸、公民館(避難場所)、緊急輸送道路等の安全を確保します。



凡 例	
集水井工	H14～H29 ■
	H30 ■
	R元 ■
	R2以降 ■
集水横ボーリング	H14～H26 ■
	別事業(災害関連) ■

問い合わせ先: 砂防課 事業担当 (075-414-5319)

# 鴨川公園

## 千年の都・鴨川清流事業（都市公園事業）

（京都市左京区 地内）

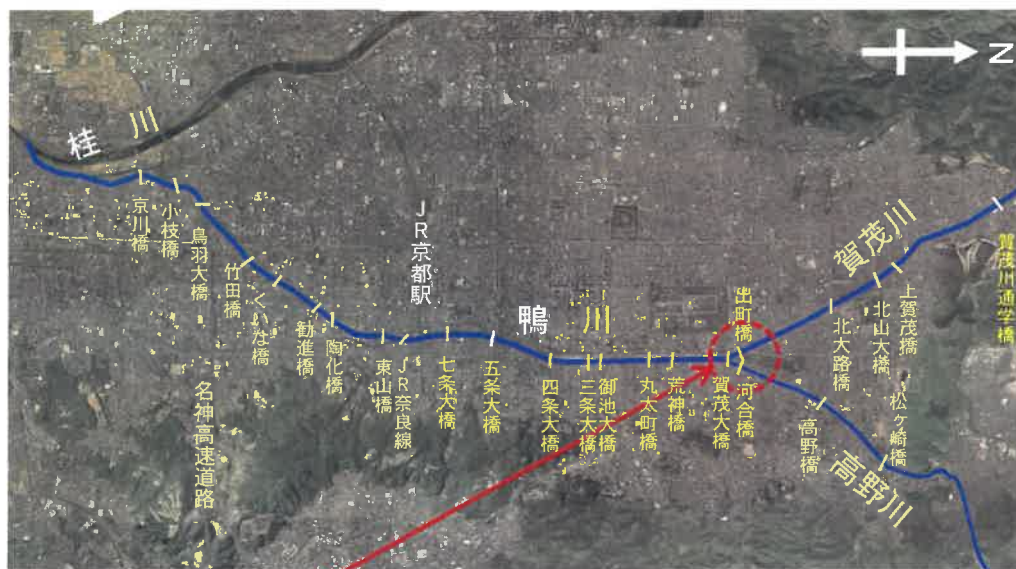
鴨川は京都市の中心部を流れる最大のオープンスペースであり、人々にやすらぎや開放感をもたらす潤いある都市環境の創出に供する親水空間である。また、多様な文化を育んできた歴史を持ち、府民にとっては欠かせない存在である。昭和42年の都市計画決定以降も公園として整備を進めており、良好な都市環境の形成を目指すものである。

令和元年度は、葵地区の樹木整備およびトイレの実施設計を実施する。

### ◎事業概要

全体計画（葵地区）	H30までの実績	R元計画
事業期間：H30～R4	事業概要：公園実施設計	事業概要：樹木整備 トイレ実施設計
総事業費：約200百万円	事業費：10百万円	事業費：42百万円

◎事業効果 葵地区は、周囲資源や景観のつながりを高めつつ、立地条件を活かした新しい魅力を持つ公園に再生する。



葵地区

整備イメージ  
（南側エントランス）

整備イメージ  
（クロマツに囲まれた広場）



問い合わせ先：都市計画課 公園担当（075-414-5272）



近畿圏における唯一の日本海側拠点港として、国際コンテナ、外航クルーズ機能の強化を図り、府北部地域の産業振興や地域活性化に資するため、臨港道路及び舞鶴国際ふ頭、第2ふ頭の整備を国とともに取り組みます。

1 事業概要

- (1) 臨港道路 【直轄事業】 臨港道路上安久線  
【府事業】 臨港道路和田下福井線（高野川橋梁工区）
- (2) 舞鶴国際ふ頭 【府事業】 コンテナヤードの整備  
【府事業】 II期整備に向けた準備
- (3) 第2ふ頭 【府事業】 大型クルーズ船受入方法の検討

(千円)					
地区(施設)	事業期間	全体事業費	H29まで	H30	R元
臨港道路 和田下福井線	H21~R2	1,411,000	615,000	286,000	450,000
【新規】舞鶴国際ふ頭 コンテナヤードの整備	R元	100,000	—	—	100,000
【新規】舞鶴国際ふ頭 II期整備に向けた準備	R元	60,000	—	—	60,000
【新規】第2ふ頭 大型クルーズ船受入検討	R元	5,000	—	—	5,000
計		1,576,000	615,000	286,000	615,000

参 考：直轄事業(令和元年度)：和田地区(臨港道路上安久線)ほか 827,000千円  
直轄事業(平成30年度補正)：第2ふ頭地区 260,000千円

2 位置図及び写真

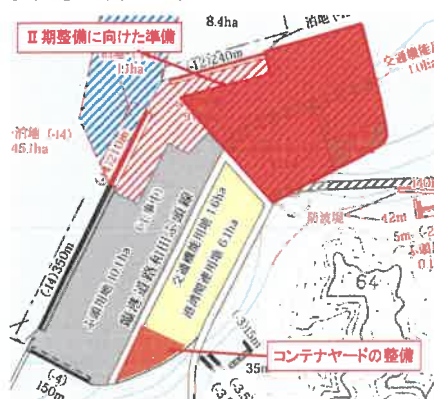
○ 位置図



○ 臨港道路 和田下福井線



○ 舞鶴国際ふ頭



○ 第2ふ頭

大型クルーズ船の受入検討



# 桂川右岸流域下水道雨水対策事業 (いろは呑龍トンネル)

(京都市西京区、南区、向日市及び長岡京市)

桂川右岸流域下水道雨水対策事業は、集中豪雨による浸水被害の軽減を図るため、平成7年度から雨水貯留管「いろは呑龍トンネル」の整備を進めており、平成23年度に北幹線管渠の供用を開始しました。南幹線管渠は平成25年度から工事に着手、平成30年度に南幹線シールドトンネル工事が完成し、令和2年度の暫定供用、令和5年度の完成を目指しています。

令和元年度は、呑龍ポンプ場（桂川へ毎秒10ト放流）及び関連する公共下水道接続施設の建設工事を進めます。

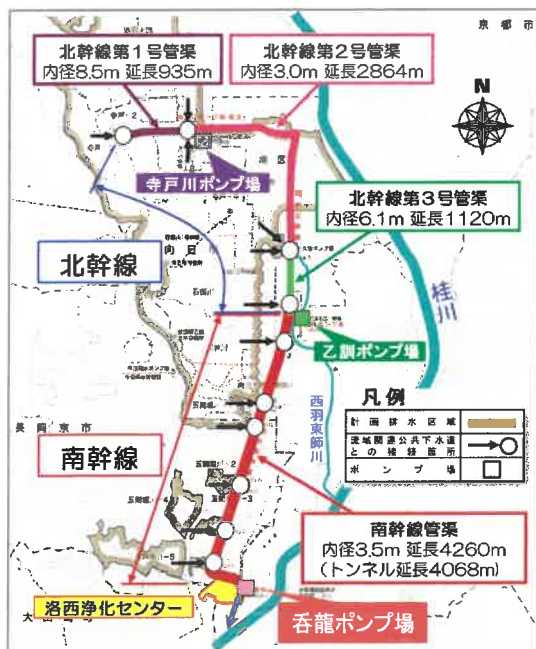
## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：H7～R5 事業延長：約9.2km （北幹線）：約4.9km （南幹線）：約4.3km 対策量：約24万m <sup>3</sup> 管渠内径：3.0～8.5m 総事業費：約45,000百万円	○北幹線 ・北幹線第1号管渠（H13供用） ・北幹線第2・3号管渠（H23供用） ○南幹線（内径3.5m L=4.1km） ・シールドトンネル（H31.3完成） 事業費：約38,400百万円	○呑龍ポンプ場 ・土木工事（H29～R2） ・ポンプ設備工事（H30～R2） ○公共下水道接続（6箇所内2箇所） ・和井川（H30～R2） ・五間堀川5（H30～R2） 事業費：約6,146百万円 （H30補正2,200百万円を含む）

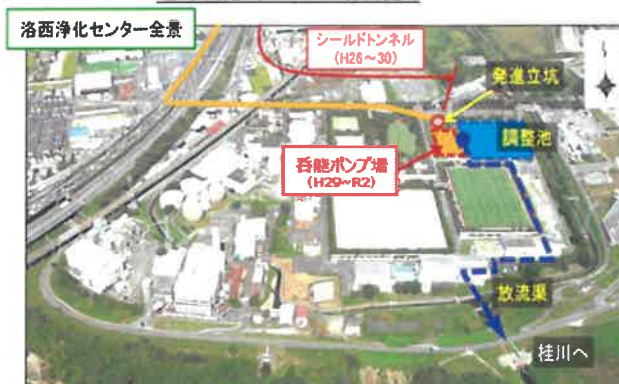
## ◎事業効果

- 平成25年及び平成26年の大雨では北幹線管渠内に100%、平成30年7月豪雨では53%貯留し、北幹線供用後延べ約2,450戸の浸水被害を軽減しました。
- 南幹線の整備により、貯留効果に加え、呑龍ポンプ場の整備で桂川へ直接放流する流下機能が追加され、集中豪雨による浸水被害のさらなる軽減を図ります。

## ◎桂川右岸流域下水道雨水計画概要図



## ◎呑龍ポンプ場概要



## ◎貯留及び流下機能の対策量

	【北幹線】	【南幹線】	調整池
【貯留】	北幹線 (第1～3号管渠) 【対策量】 (107,000m <sup>3</sup> )	南幹線管渠 (シールドトンネル) 【対策量】 (41,000m <sup>3</sup> )	調整池 【対策量】 (41,750m <sup>3</sup> )
【流下】	呑龍ポンプ場 【対策量】48,450m <sup>3</sup>		ポンプ増設 桂川へ放流
【対策量】	現況 107,000m <sup>3</sup>	R2暫定供用時 196,450m <sup>3</sup>	R5完成時 238,200m <sup>3</sup>



# 木津川流域下水道事業 (洛南浄化センター水処理施設増設工事)

(八幡市)

木津川流域下水道事業は、生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図るため、昭和50年度に事業に着手、昭和61年3月に供用開始し、洛南浄化センターで京都市以南6市2町の汚水処理を行っております。

増加する流入下水量に対応するため、平成29年度から洛南浄化センター水処理施設の増設工事に着手し、処理能力の拡大を図っています。

令和元年度は、E系列水処理施設の機械・電気工事に着手します。

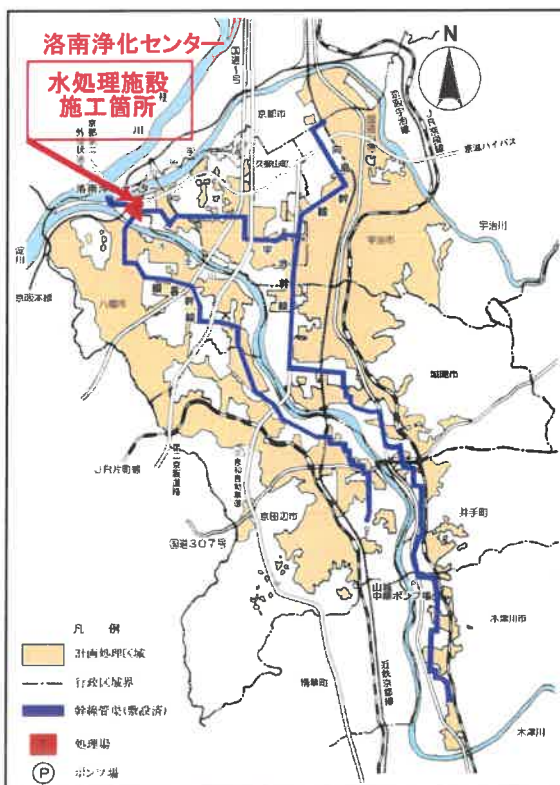
## ◎事業概要

全体計画	H30までの実績	R元計画
事業期間：S50～ 処理区域面積：6,740ha 処理能力：222,300m <sup>3</sup> /日 処理方式：高度処理方式 系列数：6系列  総事業費：約165,400百万円	○水処理施設 ・供用施設(A～D系列) 処理能力：152,700m <sup>3</sup> /日 ・施設増設 分配槽(土木工事) 水処理施設〔E系列 1/2〕 (22,500m <sup>3</sup> /日)(土木工事)  事業費：約124,100百万円	○水処理施設 ・施設増設 分配槽(機械・電気工事) 水処理施設〔E系列 1/2〕 (土木、機械・電気工事) 独立管廊(土木、機械工事)  事業費：約3,000百万円

## ◎事業効果

- 安定した水処理により、公共用水域の水質保全を図ります。
- 処理能力拡大により、新名神高速道路のIC供用や関西文化学術研究都市に伴う新たな企業立地や住宅開発に寄与します。

## ◎木津川流域下水道計画概要図



## ◎洛南浄化センター(航空写真)



## ◎水処理施設 E 系列 (イメージ図)

